

事業番号	08 04 22	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	肉用子牛生産安定特別対策事業費			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H22 ~	

1 事業の概要

目指す姿	○肉用子牛の安定供給を支援し、信州プレミアム牛等の肥育もと牛となる繁殖農家の経営安定を図る。					
現状	○肥育もと牛となる肉用子牛の取引価格は、BSE等の影響により大きく下落したが、H22年以降子とり用雌牛の減少により、肉用子牛価格も上昇している。 近年の円安等による飼料高騰が肉用子牛生産農家の経営を圧迫しており、引続き県産肉牛の基盤である肉用子牛生産の安定供給が必要である。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 肉用子牛特別措置法等に基づく制度。農畜産業振興事業補助金交付要綱、肉用子牛生産安定等特別措置施行令				
事業内容	① 成果目標(H26)					
	○契約肉用子牛生産農家数370人 ○契約頭数4,347頭(県産肉牛の生産量を維持確保するため、子牛生産4,347頭を確保する)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26実施内容	H26 (補正前) (2月補正) (補正後)	
	1. 価格差補填金の造成	補助金	・価格差補填金の県負担分(1/4)の補助	4,912	-650	4,262
	2. 肉用子牛補給金制の助言・指導	直接	・肉用子牛事業に係る助言・指導・申請事務処理	936	0	936
			合計	5,848	-650	5,198
事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26補正後	
	前年度繰越					
	当初予算	6,959	5,878	5,737	5,848	
	補正予算				-650	
	合計(A)	6,959	5,878	5,737	5,198	
	Aの財源					
	国庫支出金					
	県債					
	その他(諸収入)	762	936	936	936	
	一般財源	6,197	4,942	4,801	4,262	
決算額(B)	6,204	5,734	5,119			
概算人員数	職員数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25	
概算人員費	概算人員費(C)	2,065	2,065	2,065	2,065	
概算事業費(B(A)+C)		8,269	7,799	7,184	7,263	
要求からの主な変更点	要求どおり					

成果目標の達成状況					
項目	H25末(見込)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
契約畜産農家数(人)	371	370			
契約頭数(頭)	4,110	4,347			